

2018年10月30日

課題名：集中治療室入室を要する重症肺炎におけるβラクタム系抗菌薬  
とマクロライド系抗菌薬併用療法の有用性の検討

◆研究の目的と概要◆

当院では、集中治療室に入室を要する重症肺炎について、βラクタム系抗菌薬とマクロライド系抗菌薬を併用することにより予後の改善を認めるかどうかを調べることによって、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2010年10月から2021年12月までの間に、肺炎と診断され当科に入院後24時間以内に集中治療室に入室し、初期治療としてβラクタム系抗菌薬とマクロライド系抗菌薬の併用療法を行った患者さん。

◆研究に使用される情報◆

年齢、性別、喫煙歴、肺炎の種類、基礎疾患、血液検査データ、画像所見、起炎菌、菌血症の有無、肺炎重症度、抗菌薬治療内容、予後

◆研究方法◆

本研究は電子カルテの情報を利用します。

- 
- \* 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
  - \* 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院  
呼吸器内科 研究責任者 伊藤 明広

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp (臨床研究センター)  
(★を@に変換して使用してください)

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明